

# 海 陽 風



平成30年2月27日

## 江陽小学校の伝統を次の学年へ！

1月下旬から2月中旬ごろまで、インフルエンザAやインフルエンザBの流行が見られました。一度、学級閉鎖の措置をとりましたが、保護者の皆様のご協力により、全校に大流行することはなんとか抑えることができました。ご協力に感謝いたします。

さて、19日に行われましたえんぶり鑑賞教室は、インフルエンザもやや落ち着いてきたあたりに予定通りに行うことができました。「小中野えんぶり組」(どうさいえんぶり)の太夫の勇壮な舞や縁起の良い恵比寿舞などを鑑賞しました。国の重要無形民俗文化財「八戸えんぶり」は、田を耕す農具「えぶり」からその名が付き、始まりは鎌倉時代初期の南部藩の祖である南部光行のころに始まったとされています。その歴史は、約800年だそうです。えんぶりや八戸三社大祭など、身近なところに八戸の素晴らしい文化があることに誇らしさを感じます。外にはたくさんの雪がりましたが、会場の体育館では早くも春の訪れを感じることができました。

いよいよ3月になります。16日には最大の行事である卒業証書授与式が行われます。特にこれまで江陽小学校の蒸気機関車として、運動会や学習発表会などの行事、児童会活動や対外的な活動の中心として活躍してくれた33名の卒業生の皆さんには、残り少ない小学校生活を充実したものとなるように生活してほしいと思っております。そして、充実感と感激の中で「卒業証書授与式」を迎えてほしいと願っています。

江陽小学校は、えんぶりの800年の歴史には遠く及びませんが、今年創立66年を迎えることとなります。5年生以下の在校生の皆さんは、卒業生の後をしっかりと引き継ぎ、江陽小学校のよき伝統を引き継いでほしいと思っております。

残りの1か月で、今年度のまとめをしっかりと行ってまいりたいと思っておりますので、ご協力をよろしく願います。

## 今年度のご協力に感謝します！

本校では生活科や総合的な学習の時間、クラブ活動の時間を充実させるために、地域や保護者の皆様にご協力いただいております。おかげさまで、専門的な事を教えていただいたり、安全に作業や学習を進めたりすることができました。

また、今年度は近隣の学区で起きた弁当屋さんの強盗事件や空からのミサイル攻撃等に注意する必要が発生しました。そのような状況の中でも、毎日の児童の登下校の見守り等をしていただき、子どもたちは安全に学校生活を送ることができました。保護者や地域の皆様、各団体の皆様からたくさんのご支援、ご協力を賜りました。この場をお借りして感謝申し上げます。ありがとうございました。平成30年度になりましたも、引き続き本校の教育活動にご理解・ご協力くださいますよう、よろしく願いいたします。



【緊急時引き渡し訓練へのボランティア】



【家庭科ボランティア】



【環境づくりボランティア】



【学級農園ボランティア】



【さき織クラブボランティア】